

【産学連携】三谷水産高校の生徒が講師役！

愛知支部広報 22-057

2022年11月8日

“見て・触れて・食べて” 「海の大切さ」を学べる バックヤードツアーを初開催します！

JAF（一般社団法人 日本自動車連盟）愛知支部（支部長 寺町一憲）は11月19日（土）、愛知県立三谷水産高等学校（蒲郡市三谷町）にて、「触れる学べる水産業！三谷水産高校バックヤードツアー いま、私たちの未来を考える」を開催します（協力：愛知県立三谷水産高等学校）。

◆水産高校の取り組みを生徒自ら参加者にレクチャー

JAFでは深刻化する環境問題、地域課題等について考える会員向けの学習型・体験型イベントを毎年開催しています。今回は三谷水産高校との初コラボレーションにより、普段入る機会のない水産高校にて、生徒が参加者に海洋資源の有効活用についてレクチャーします。水産業を身近に感じながら、「海の大切さ」について楽しく学んでいただくことを目的とします。



開催概要

- 日 時 2022年11月19日（土）10：00～12：30
- 会 場 愛知県立三谷水産高等学校（愛知県蒲郡市三谷町水神町通2番地1）
- 参加人数 20名（予定） ※事前予約制、受付終了
- 参加条件 参加1組につき1人以上がJAF会員であること（1組につき5名まで）
- 内 容 **インストラクター（講師）役は三谷水産高校生徒が実施**
 - ・ウナギの完全養殖について座学形式で学習
 - ・ウナギのふれあい、餌やり体験
 - ・実習棟見学（ミニ水族館のイメージ）
 - ・漁獲時に廃棄されてしまう「ジンケンエビ」を使用し、三谷水産高校とヤマサちくわ（株）が共同開発したさつま揚げの説明と試食会
 - ・学習内容の復習として、クイズ大会「ミヤスイSDGs検定」



生徒の活動風景①(ウナギの養殖)



生徒の活動風景②(さつま揚げ作り)

- 協 賛 ヤマサちくわ（株）、（株）平松食品、蒲郡市生命の海科学館、竹島ファンタジー館
- 後 援 蒲郡市観光協会、蒲郡市

【報道機関からのお問合せ】JAF愛知支部事業課（愛知県名古屋市中区福江3-7-56）

担当：杉山、武藤 Mail：aichi-koho@o3.jaf.or.jp

TEL：052-872-3867（平日10：00～17：00）、070-2477-9300（当日のみ、8：00～イベント終了）